

グループで行う問題解決 ～用紙の作成

情報の科学 第23回授業

06アンケート実習

対応データ 16exp21.xls

「用紙」について

- 実施方法（紙、メール、iQubeなど）を含め、すべて自分たちで考え準備する。特に、それぞれの方法の特性を良く考えて計画すること。
- 状況によっては印刷補助があるので、詳細はリーダーに問い合わせること。なお、具体的な締め切り日は、iQubeの「授業関係」を参照すること。
- 教科書p99に用紙の例や解説があるので良く確認すること。

アンケートの実施（次回）

- 1班から順にアンケート調査を実施します。
- 1班あたり、依頼から回収を含め3分間です。3分たったら強制終了し、次のグループに進みます。
- お互いに、全く知らない人同士として、態度、言葉遣いなど注意し、アンケートを依頼、協力してください。
- 答えたくない、あるいは内容的に不適切なアンケートには答えないでください。
- 実施する班は、回答を強要するような態度は絶対にとらないこと。（失格にします）

相互評価（次回）

- 調査時（第4回）に、相互評価を行います。ワークシートにある評価項目を良く認識しておくといでしょう。
- 相互評価は、先生が集計し、結果をそのまま通知します。調査時の相互評価は成績には入れません。PDCAサイクルを意識し、結果を謙虚に受け止め発表に生かすこと。

作業の計画性を

- 発表後の集計からスライド作成作業にかけて時間的にかなり厳しい状況が続きます。
 - 集計用の「ひな形」をあらかじめ作っておき、どのように作業を進めるかを決めておく。
 - スライドの調査までの部分をすでに作っておく。
- などの作業分担を上手に考えておこう。
- 「モデル化とシミュレーション」で学習した「フローモデル」を有効活用すると良い。